

# はくぼく

No203 2013-10-25(金)

責任者 三浦 真吾  
事務局 吉田 朝夫

釧路市美原3丁目57-4 TEL36-7426

【参加者一〇名、残念ながら雨に見舞われ途中で中止となる】

去る十一日、釧路市の高山パークゴルフ場で、一〇月のパークゴルフを行ないました。参加者は一〇名でしたが、プレーの途中で雨が降り出し、続行できなくなり、2コースでプレーを中止せざるを得なくなりました。

一〇名という二桁の参加で、折角のパークを楽しもうとスタートしましたが、残念ながら、中止となってしまいました。成績は次の通り

2コース分の成績です。

- ・一位 坂井 純吾さん (53点)
- ・二位 沢谷 さん (54点)
- ・三位 大西 勝雄さん (59点)

他の参加者の氏名は次の方々でした。

千葉さん・ハ木夫妻・佐藤さん・沢谷夫人・岡部さん・片山さんです。

## 矢臼別問題学習会開催

「はくぼく」No202でも、ご案内しましたが、矢臼別問題学習会を左記の日程で開催いたします。一ヶ月も経ちましたので、お忘れではないかと案じています。思い出して是非ご参加下さい。

教育予算の増額、  
教育費の無償化、父母負担軽減  
教育証券の改善を

### 求める請願署名

先月の「はくぼく」に同封し、届けました「請願署名」について、どうでしょう、すすんでいますか。それとも部屋のどこかで眠つていませんか。

二〇日現在、事務局に届いた署名数は、一一〇筆で、八名の方が送つてくれています。昨年は五一〇筆でした。署名の締切日は十一月の二〇日です。後一ヶ月が勝負です。お手元の用紙を眠らせないで、是非生かして下さい。

いつもいち早く届けてくれる方は、渡辺一弘さんで九月末には早々と送つてくれました。又、先日札幌の小原忠一さんが、「二〇周年記念誌」の原稿と一緒に署名送つてくれました。札幌の退職教に届けず、わざわざ釧路支部に送つてくれた気持ちが嬉しく、敬意を表したいと思います。

- ・期 日 一〇月二十八日(月) 午後一時から
- ・場 所 はるか薬局 F3
- ・演 題 矢臼別問題を考える
- ・講 師 吉野 宣 和氏 (別海町平和委員会事務局長)

講師は、ご存知の吉野さんです。遠路わざわざお出で下さるのです。参加者が少なくては折角お出での講師に失礼ですので、万象繰り合わせの上、是非ご参加下さる様、よろしくお願ひいたします。来週の月曜日で、あと三日後です。是非お忘れなく、お出で下さい。

尚、講師の要望で、一方的に話すのではなく、参加者からの質問を出してもらうと話しやすいとのことですので、質問・意見を頂きたいと思いまして、よろしくお願ひいたします。

## 合唱団アンラコロ

### 創立四〇周年記念演奏会を聴く

去る十九日の土曜日、市民文化会館において、合唱団アンラコロの「創立四〇周年記念演奏会」が催され、観賞してきました。この合唱団アンラコロは、ご存知のように釧路の働く労働者にとって何十年来、親しまれ、共に歌ってきた合唱団です。一九七一年一〇月、(アイヌ語のアンラコロは日本語の黒ユリ)「大地にしつかり根をはり、ことばを大切にする合唱団」と、みんなの思いを込めて名づけたと、プログラムの歩みに記されています。一九七三年四月のメーデー前夜祭の“うたごえの夕べ”に初演奏をして以来、中央合唱団釧路公演に出演、矢臼別平和盆踊りに企画参加する等、多くの小中学校訪問や多くの活動をしてきた合唱団で、当日も三部構成で、観客と共に歌い、他団体の合唱団との合同演奏と多彩な趣向で楽しませてくれました。特に、男声合唱の荒木栄作詞作曲の「地底のうた」は、心打つものがあり圧巻でした。この演奏会のために、一般の参加を呼びかけ、知ってる顔が見えたのは、より楽しませてもらいました。退職教の会員が一〇名も参加し、各パートを担当して歌っていたのは見事なものでした。

今年度の会費未納の会員が、四〇名ほどいます。お手元の振り替え用紙ありますか。手持ちの用紙が不足しております。

紛失された方は、現金でもよいです。送つて下さい。

前年度未納の方が一～三名ほどおります。お確かめ下さい。

### 会費納入のお願い

# ムの人生歳時記

(72)

部じしたから、まるで家族のやうな雰気の中で教えていた。時によく出て厚生をしましたが、先生はほとんど口を出さず

音の中であつた」と、母親を語る和子の言葉の中に、吉田は「おひで」と、自由と拘かせは、自由にならなくて好きなが、美術教師への道につながつたと、北海道立創立もすべての基礎である。母ヨコは三味線の名手であり、指導者として釧路に移住してすぐから和子を始めた。どんな状況に、釧路高等学校へ入学と同時に、あつても買つすぐ前と向美術部に所属、隠居して、いて生きることの大変さを日本画家久本春雄の握手を受ける。

25年(2013年)10月2日(水曜日)

「ねじやみ(三味線)の和子は歌ひはじめていた。時に外に出で厚生をしましたが、先生はほとんど口を出さず

音の中であつた」と、母親を語る和子の言葉の中に、吉田は「おひで」と、自由と拘かせは、自由にならなくて好きなが、美術教師への道につながつたと、北海道立創立もすべての基礎である。母ヨコは三味線の名手であり、指導者として釧路に移住してすぐから和子を始めた。どんな状況に、釧路高等学校へ入学と同時に、あつても買つすぐ前と向美術部に所属、隠居して、いて生きることの大変さを日本画家久本春雄の握手を受ける。

## 囲碁・麻雀大会の「」案内

- 期日 十一月十六日(土) 10時~12時まで
- 場所 星が裏教育会館和室
- 会費 1500円(飲み・風食代)
- 申込切 十一月一〇日 銀行
- 申込先 三浦 37-21-20  
吉田 36-7426

二二一年、それぞれ体力の老化が進み、座つての麻雀や囲碁を打つ事が億劫になり、「囲碁・麻雀大会への参加が昔のような活気がなくなってきた」と、年二回の行事で、お互いの元気な顔での交流の場です。行事を盛り上げるために、是非ご協力下さい。多数のご参加を期待しております。

- ## 十一月パークゴルフの「」案内
- 今年最後のパークゴルフです。年度でいうと来年の五月が最終となりますが、年内はこれが最後です。今年の納会ですので、遊びにご参加下さい。
- 期日 十一月八日(金) 九時集合 ジャスツ駐車場
  - 場所 高原パーク(阿寒町)
  - 参加費 100円・入場料 500円
  - 申込先 大西37-12209・千葉42-4873
- パークゴルフの参加は、退職教員の参加は年々少くなり、年金組合員の参加が増えています。正に主導権が、逆転しました。毎回、退職教員の参加との報告です。年金組合員の方は、元気いっぱい、夫婦同様での参加はうらやましい限りです。今年最後のパークです。冬眠前のひと時、ひとくび張りして参加して下さい。

七宝作家  
樹下和子

(中)

「日本画を学べる」期待おこし! ブッサンを題観音地にあります。したのですが、石膏デッサンばかり。美術部といつて男2人、女2人だけのは、幾つもの工程がある。分類される」いじ。あれ

「私は田舎上がるまでこなぞなぞの隣りの畠の畠だ。農地に生きる和子を『内

有無、隣家の通勤・不透明帯を抱えながら教説じて

「母さんが外に田活動でするものではない」と

「そのことを自分の育びと

してじたのがつしませ

ん」と今は田舎で暮らすが、釧路を代表する画家星月正

さんとも思ひが繋がる。星月正は、勤めながら大学

時代もつただらう。複雑

花を挿す」と好きだった

「母さんが外に田活動でするものではない」と

「そのことを自分の育びと

してじたのがつしませ

ん」と今は田舎で暮らすが、釧路を代表する画家星月正

さんとも思ひが繋がる。星月正は、勤めながら大学

時代もつただらう。複雑